

こあら組

新しい年になりました。今年もよろしくお願ひいたします。気がつけば3月まであと少しとなりました。楽しい時間を過ごしながらい子どもたちとの思い出を少しでも多く作ってまいりたいと思います。朝夕は息も白くなり、寒さがますます厳しくなりました。子どもたちに「お外に出ようか」と声をかけると、寒さなど気にせず帽子をかぶって出かける気満々の子もいれば、「行かない〜」と言う子もいて様々ですね。寒さの厳しい季節ですので、ご家庭と様子を伝え合い一人ひとりの体調や天候を考慮しながら楽しく健康に過ごしてまいりたいと思います。 (こあら組担任 田中 ゆみ子)



ばんだ組

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひいたします。冬休みはいかがお過ごしでしたでしょうか？早いもので進級まであと3ヵ月、ばんだ組の子どもたちも4月に比べて出来るがたくさん増えました。成長を喜びながら新しいことにもチャレンジしていけるよう3学期も心を込めて保育してまいりたいと思います。 (ばんだ組担任 松田 真規子)

新年あけましておめでとうございます。あつという間に3学期ですね。ばんだ組として過ごす最後の学期になります。3学期には学年の集大成として作品展がございます。1年間の子どもの成長を、作品を通して感じていただければと思います。是非お楽しみにしててくださいね。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。 (ばんだ組担任 月岡 茜)

明けましておめでとうございます。子ども園に入り泣いていた子どもたちも今ではお友だちとおふざけも覚えながら楽しんで通ってくれるようになりました。ばんだ組での生活も残り3ヶ月となりました。年少組に向けて様々なことを意欲的に選択し、一緒に取り組む中で、できた！の自信に繋がられるよう関わりながら、笑顔で楽しく過ごしてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(ばんだ組担任 猿渡 明日香)

1月の目標

こあら組 ・自分の思いを言葉で伝えようとする。

- ・生活の再現遊びを楽しむ。

ばんだ組 ・簡単な身の回りのことを自分でやってみようとし、出来たことを喜ぶ。

- ・友だちや保育者と一緒に集団遊びを楽しむ。



直前インフォメーション

○進級に向けての過ごし方について (ばんだ組のみ)

3学期から子どもたちの成長や進級を鑑みて、保育に入る担任の人数を減らしてまいりたいと思います。子どもたちが少しずつ進級にむけて簡単な身の回りのことを自分で出来るように丁寧にみてまいります。また、進級することに対し不安と期待両方の気持ちがあるかと思しますので、前向きな言葉掛けをしてまいりたいと思います。

○マスクの着用について (ばんだ組のみ)

年少にあがりますとマスクを着用となりますので、**1月16日(月)からお子様のマスクの着用をお願いいたします。**登降園の際、そして園にいる間も身に付けていられるように園でも声掛けをしてまいります。なお、鼻水等もまだ多い時期ですので、汚れた際に取り換えられるよう予備のマスクもご用意いただけますと幸いです。お手数ですが、**マスク一枚一枚に記名**をしていただきますようお願いいたします。

○個人面談

1月5日(木)～1月13日(金) ※土日祝を除く

事前にメールでお知らせしておりますので、ご確認ください。

○作品展 2月4日(土)

詳細はお手紙をHPにアップしておりますので、ご確認ください。



<お知らせ>

年中組担任の福田莉子先生がご結婚されました。園では、今まで通り「福田先生」と呼びください。



1月の絵本

子どもたちが興味を持っている絵本

先生たちのおすすめの絵本を紹介いたします！

こあら組 「ゾウくんのおおゆきさんぽ」

作・絵 なかのひろたか 福音館書店



ゾウくんのさんぽシリーズの雪バージョンです。いつものようにお散歩していると…。かわいらしいぞう、カバ、ワニ、カメの仲間が魅力的です。気に入りましたら、ぜひ他のバージョンもお読みください。ほっこりしますよ。

ぱんだ組 「ねずみくんとゆきだるま」

作・なかえ よしを 絵・上野 紀子 ポプラ社

大人気のねずみくんシリーズ。今回は雪遊びがテーマです。雪が降って大喜びのねずみくん。雪合戦や雪だるまで遊んだり。大好きなねみちゃんと一緒にスキー滑りに初挑戦すると...？ 雪遊びが待ち遠しくなるような一冊です。ねずみくんらしいユーモアもお楽しみください。

1月の歌紹介

子ども園で歌っている歌です。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

♪雪

文部科学省歌

編曲 三森 桂子

1, ゆきやこんこ あられやこんこ
ふってはふっては ずんずんつもる
やまものはらも わたぼうしかぶり
かれきのこらずはながさく

2, ゆきやこんこ あられやこんこ
ふってもふってもまだふりやまず
いぬはよろこび にわかけまわり
ねこはこたつでまるくなる



♪ごんべさんのあかちゃん

作詞 不詳 アメリカ民謡

編曲 前田 菜月

ごんべさんのあかちゃんがかぜひいた
ごんべさんのあかちゃんがかぜひいた
ごんべさんのあかちゃんがかぜひいた
とてもあわててしっぷした



食育について

よく噛んで食べよう！

食べるときに「よく噛みましょう」と言われるように、よく噛むことは体にとっていいことなのは、みなさんもよくご存じだと思います。子どもたちにも給食やおやつ時間に「よく噛んでね」「かみかみ、もぐもぐ」と伝えていきます。今回はよく噛んで食べることについてご紹介いたします。

「ひみこの歯がいーぜ！」…噛むことの大切さを考えた標語

「ヒ」肥満の防止

ゆっくりよく噛んで食べることで、食べ過ぎを防ぎ、肥満の防止につながります。

「ミ」味覚の発達

食べ物の形やかたさを感じることができ、食べ物の味がよくわかるようになります。

「コ」言葉の発達

口のまわりの筋肉をよく使うことで、あごの発達を助け、言葉の発音がきれいになったり、顔の表情がゆたかになります。

「ノ」脳の発達

脳に流れる血液の量が増えて、脳を刺激するので、子供は賢くなり、大人は物忘れを予防することができます。

「ハ」歯の病気予防

よく噛むと、唾液がたくさん出ます。唾液には口の中の食べ物のカスや細菌を洗い流す働きがあり、むし歯や歯肉炎の予防につながります。

「ガ」ガンの予防

唾液に含まれるペルオキシダーゼという酵素が、食品中の発ガン性を抑えることでガンの予防につながります。

「イー」胃腸快調

消化を助け、食べすぎを防ぎます。また胃腸の働きを活発にします。

「ぜ」全力投球

身体が活発になり、力いっぱい仕事や遊びに集中できます。

また、子ども園のお給食は、食べやすい形状だけでなく噛むことを意識した工夫もあります。

柔らかくすることで大きめに切っても食べやすく、噛むことにも繋がります。

よく噛んで、味わって食べることを意識して食事を取れるように子どもたちに声を掛けています。

おうちでも是非意識してみてくださいね。

